

【運転・定検状況(その他)】

平成 17 年 4 月 28 日

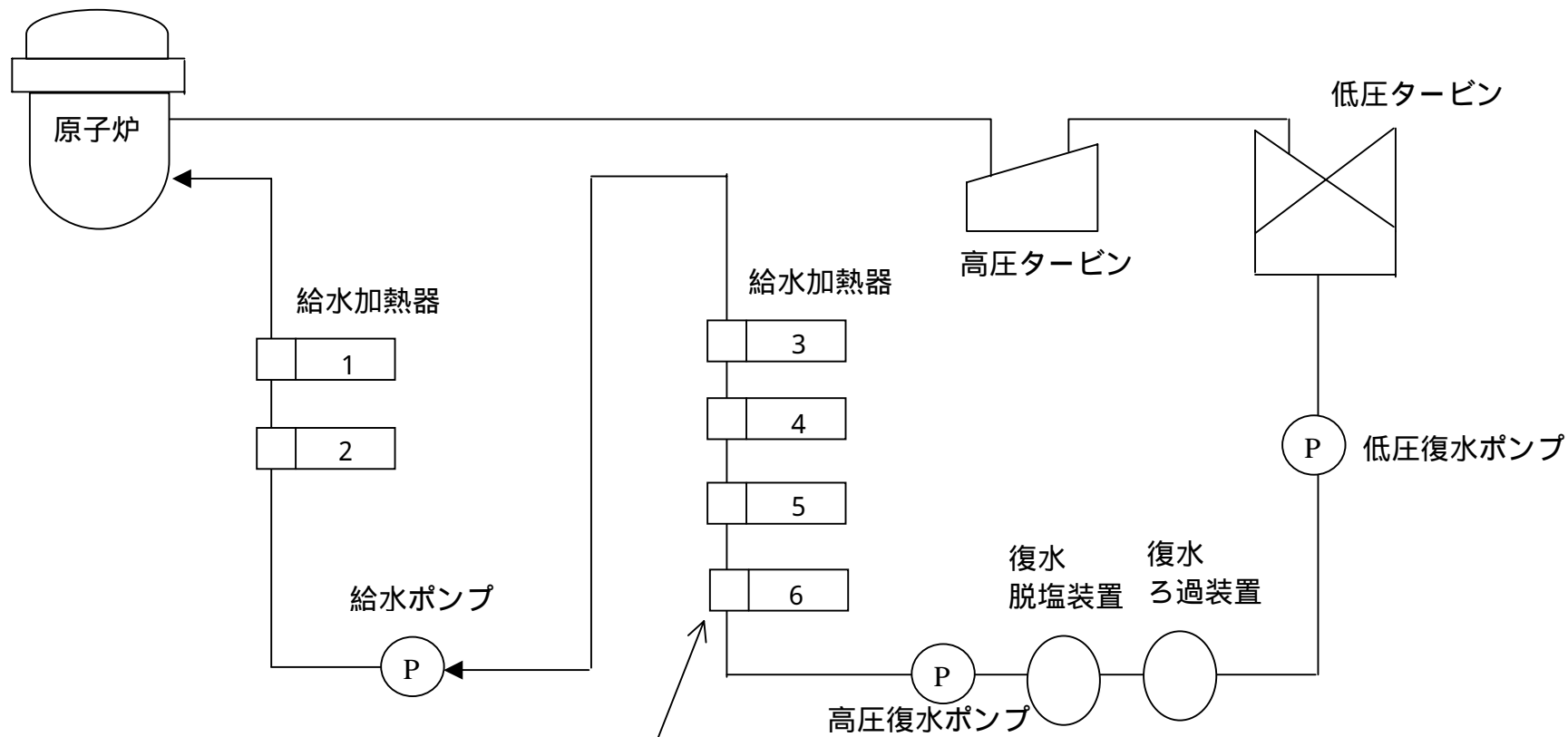
7号機定期検査状況について

東京電力株式会社
柏崎刈羽原子力発電所

定期検査中の当所7号機は、第6給水加熱器Aの伝熱管内において4月20日に回収したリング状の金属片(直径約21.8ミリメートル、重さ約0.6グラム)について調査を行っていましたが、これは、配管の切れ端であり、その形状・材質やこれまでの定期検査における補修状況から、建設工事の際に混入した可能性が高いものと推定しております。

回収された金属片はその形状等から原子炉内に混入するおそれはありませんでした。なお、他に同じような金属片が混入していないことを確認するため、金属片が混入し移動・滞留する可能性のある復水脱塩装置の下流の給水加熱器を調査した結果、回収された金属片以外の異物は確認されませんでした。

以上



系統概略図